



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 三櫻工業株式会社

コード番号 6584 URL <http://www.sanoh.com>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 篠原 利幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員

(氏名) 篠原 良幸

TEL 0280-33-1121

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	65,009	19.5	2,420	4.6	2,633	45.6	1,485	208.7
24年3月期第3四半期	54,414	△10.5	2,313	△58.9	1,808	△65.0	481	△82.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,023百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △821百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	40.80	—
24年3月期第3四半期	13.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	71,303	36,424	48.4	948.67
24年3月期	70,768	35,106	47.4	922.49

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 34,528百万円 24年3月期 33,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	9.50	—	9.50	19.00
25年3月期	—	10.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.50	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	89,400	17.5	3,500	6.8	3,100	8.7	1,600	86.9	43.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	37,112,000 株	24年3月期	37,112,000 株
25年3月期3Q	715,894 株	24年3月期	715,778 株
25年3月期3Q	36,396,171 株	24年3月期3Q	36,529,235 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び注意事項については、3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかな回復基調が続いているものの、中国での景気の拡大傾向の鈍化や、欧州の財政問題の長期化など、先行きへの不透明感が続いております。日本経済は、東日本大震災からの復興需要等による持ち直しの動きが見られましたが、世界経済の減速等を背景に輸出や生産が減少し、厳しい状況が続きました。

自動車業界におきましては、円高の継続やガソリン価格の高止まりなど不安材料はあったものの、東日本大震災からの復興とエコカー減税による内需および新興国での市場の拡大により、生産・販売ともに前年同期を上回る状況となりました。

このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、顧客である自動車メーカーの生産回復が大きく影響し、前年同期と比べて生産が大幅に増加いたしました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は650億9百万円（前年同期比19.5%増加）となりました。また、利益面につきましては、構造改革によるコスト削減等の効果により、経常利益は26億33百万円（前年同期比45.6%増加）、当期純利益は14億85百万円（前年同期比208.7%増加）と増益となりました。

製品別では、車輻配管製品（ブレーキ・燃料配管用等）、エンジンシステム向けのブレイジング製品（燃料噴射用、冷却水循環用、オイル冷却用等）、樹脂製品（クイックコネクター、樹脂チューブ製品等）、および車輻安全製品（シートベルト用）のいずれの製品も、前年同期と比較して売上が増加いたしました。

所在地別セグメントの業績は、以下のとおりであります。

① 日本

東日本大震災の影響による自動車減産からの回復により取引先自動車メーカー各社からの受注が増加いたしました結果、売上高は314億7百万円（前年同期比3.5%増加）、構造改革によるコスト削減等の効果により、セグメント利益は22億27百万円（前年同期比34.8%増加）と増収増益となりました。

② 北南米

取引先自動車メーカー各社からの受注の増加により、売上高は180億7百万円（前年同期比54.1%増加）となりましたが、費用の増加により68百万円のセグメント損失（前年同期は117百万円のセグメント利益）となりました。

③ 中国

取引先自動車メーカー各社からの受注の増加により、売上高は46億21百万円（前年同期比25.9%増加）となりましたが、費用の増加により40百万円のセグメント損失（前年同期は91百万円のセグメント利益）となりました。

④ アジア

インドをはじめとする東南アジアにおける自動車市場は引き続き堅調に推移し、売上高は78億64百万円（前年同期比21.3%増加）、となりましたが、前期に発生したタイの洪水被害の影響が残ったほか円高による為替等の影響を受け、セグメント利益は5億37百万円（前期比28.1%減少）となりました。

⑤ 欧州

取引先自動車メーカーからの受注が増加したことにより、売上高は31億10百万円（前年同期比40.3%増加）、セグメント利益は56百万円（前年同期は60百万円のセグメント損失）と増収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は713億3百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億35百万円増加しました。主な要因は現金及び預金の減少34億89百万円、売上債権の減少1億13百万円、たな卸資産の増加19億64百万円、その他流動資産の増加8億48百万円、有形固定資産の増加8億3百万円、投資有価証券の増加5億58百万円等であります。

負債合計は348億79万円となり、前連結会計年度末に比べて7億83百万円減少しました。主な要因は仕入債務の減少13億94百万円、未払法人税等の減少15億11百万円、短期借入金増加18億31百万円、繰延税金負債の増加1億11百万円等であります。

純資産は364億24百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億18百万円増加しました。主な要因は四半期純利益による増加14億85百万円、配当金支払による減少7億28百万円、その他有価証券評価差額金の増加1億70百万円、少数株主持分の増加3億65百万円等であります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が30億45百万円、減価償却費が29億50百万円、売上債権の減少による資金増が1億71百万円、たな卸資産の増加による資金減が18億86百万円、仕入債務の減少による資金減が15億73百万円、法人税等の支払による資金減が19億62百万円あったことなどにより、2億99百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が35億4百万円あったことなどにより、39億33百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加による収入9億12百万円、長期借入金の増加による収入5億78百万円、配当金の支払による減少7億28百万円などにより、7億27百万円の収入となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前期末と比較して19億38百万円減少し、76億89百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、景気の先行きは依然として不透明であります。平成24年9月26日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,309	7,820
受取手形及び売掛金	13,105	12,992
商品及び製品	3,223	3,436
仕掛品	2,928	3,708
原材料及び貯蔵品	5,396	6,367
繰延税金資産	953	717
その他	1,079	1,927
流動資産合計	37,992	36,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,495	13,954
機械装置及び運搬具	41,206	42,542
工具、器具及び備品	7,043	7,424
土地	3,957	3,937
リース資産	233	241
建設仮勘定	1,423	1,788
減価償却累計額	△43,605	△45,327
減損損失累計額	△478	△482
有形固定資産合計	23,275	24,078
無形固定資産		
リース資産	115	86
その他	359	481
無形固定資産合計	474	567
投資その他の資産		
投資有価証券	5,187	5,745
繰延税金資産	3,243	3,442
その他	597	505
投資その他の資産合計	9,027	9,692
固定資産合計	32,776	34,337
資産合計	70,768	71,303

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,840	10,446
短期借入金	5,458	7,289
未払金	1,722	1,605
リース債務	87	78
未払法人税等	2,073	562
賞与引当金	800	374
製品保証引当金	169	151
その他	1,455	2,199
流動負債合計	23,605	22,703
固定負債		
長期借入金	1,971	1,665
リース債務	141	107
退職給付引当金	9,751	10,118
役員退職慰労引当金	195	174
繰延税金負債	—	111
固定負債合計	12,057	12,176
負債合計	35,662	34,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	2,998	2,998
利益剰余金	29,655	30,412
自己株式	△476	△477
株主資本合計	35,657	36,414
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,673	1,843
繰延ヘッジ損益	△37	△58
為替換算調整勘定	△3,717	△3,671
その他の包括利益累計額合計	△2,082	△1,886
少数株主持分	1,531	1,896
純資産合計	35,106	36,424
負債純資産合計	70,768	71,303

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	54,414	65,009
売上原価	46,515	55,426
売上総利益	7,899	9,583
販売費及び一般管理費	5,586	7,164
営業利益	2,313	2,420
営業外収益		
受取利息	50	11
受取配当金	67	77
為替差益	—	349
その他	62	34
営業外収益合計	179	470
営業外費用		
支払利息	148	201
為替差損	506	—
その他	29	56
営業外費用合計	684	257
経常利益	1,808	2,633
特別利益		
固定資産売却益	4	10
受取保険金	—	468
特別利益合計	4	478
特別損失		
固定資産除却損	21	66
固定資産売却損	1	—
特別損失合計	21	66
税金等調整前四半期純利益	1,790	3,045
法人税、住民税及び事業税	764	1,189
法人税等調整額	371	59
法人税等合計	1,135	1,248
少数株主損益調整前四半期純利益	655	1,797
少数株主利益	174	312
四半期純利益	481	1,485

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	655	1,797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△459	171
繰延ヘッジ損益	6	△21
為替換算調整勘定	△1,023	77
その他の包括利益合計	△1,476	227
四半期包括利益	△821	2,023
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△796	1,681
少数株主に係る四半期包括利益	△25	343

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,790	3,045
減価償却費	2,960	2,950
有形固定資産除却損	21	66
退職給付引当金の増減額(△は減少)	615	368
未払金の増減額(△は減少)	667	△84
受取保険金	—	△468
受取利息及び受取配当金	△117	△87
支払利息	148	201
有形固定資産売却損益(△は益)	△3	△10
売上債権の増減額(△は増加)	△20	171
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,616	△1,886
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,791	△1,573
その他	113	△366
小計	2,767	2,326
利息及び配当金の受取額	118	87
利息の支払額	△165	△217
法人税等の支払額	△1,216	△1,962
過年度法人税等の支払額	—	△659
保険金の受取額	—	126
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,506	△299
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,631	△3,504
有形固定資産の売却による収入	4	10
投資有価証券の取得による支出	△11	△295
投資有価証券の売却による収入	—	0
その他	△162	△144
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,801	△3,933
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,760	2,899
短期借入金の返済による支出	△2,351	△1,987
長期借入れによる収入	705	1,273
長期借入金の返済による支出	△895	△695
自己株式の取得による支出	△200	△0
配当金の支払額	△694	△728
少数株主への配当金の支払額	△149	△35
財務活動によるキャッシュ・フロー	176	727
現金及び現金同等物に係る換算差額	△192	16
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,312	△3,489
現金及び現金同等物の期首残高	11,939	11,178
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,627	7,689

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	30,356	11,689	2,216	3,669	6,484	54,414	—	54,414
セグメント間 (2) の内部売上高 又は振替高	10,215	78	—	661	5	10,958	△10,958	—
計	40,571	11,767	2,216	4,330	6,489	65,372	△10,958	54,414
セグメント利益 又は損失(△)	1,652	117	△60	91	747	2,547	△234	2,313

(注) 1. セグメント利益の調整額には、たな卸資産の調整額△274百万円が含まれております。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	31,407	18,007	3,110	4,621	7,864	65,009	—	65,009
セグメント間 (2) の内部売上高 又は振替高	11,799	79	—	823	46	12,748	△12,748	—
計	43,206	18,087	3,110	5,444	7,910	77,757	△12,748	65,009
セグメント利益 又は損失(△)	2,227	△68	56	△40	537	2,713	△294	2,420

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、たな卸資産等の調整額△60百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。